

地域の連携と交流を図る 女性部冬期講座が開講



▲ 恒例の冬期講座を楽しむ会員ら

J A女性部藤里支部（藤原京子支部長）による、毎年恒例の女性部冬期講座が、藤里町総合開発センターで開講され、初日となった12月6日には、多くの女性部員が参加しました。

はじめに藤原京子支部長が「寒さ厳しい冬の時期がやってきましたが、冬期講座を通じて、地域の女性同士の交流を行い、一緒に地元を盛り上げていきましょう。」と挨拶し、その後冬期講座の日程が説明されました。

また、J A福祉介護課による「認知症サポーター研修」が行われたほか、J Aお正月ごちそうセットの紹介と試食会が開かれ、会員らは交流を深めました。

全国有数のネギ産地が集結 全国ねぎサミット



▲ あきた白神ねぎを販売するJ A職員

12月10日に埼玉県深谷市で、『全国ねぎサミット』が開催され、当J Aを含む11カ所のネギ産地の代表が全国から集結し、産地間の交流を図ると共に、消費者へ地元産ネギをPRしました。

同イベントは今年で2回目。全国から自慢のネギが各ブースで販売される中、能代市からはJ Aと能代市職員が、『あきた白神ねぎ』を使った酢味噌和えやたまご鍋を販売。購入した消費者は「初めて『あきた白神ねぎ』を食べましたが、身がしっかりして、食べると甘みがあるので、とっても美味しいですね!」と話すなど、首都圏で地元産ネギの良さを存分にPRできました。

※写真は株式会社北羽新報社からの転載です

歌を交えた体操で健康に いきいき会によるミニデイサービス



▲ 楽しいひとときに笑みがこぼれる

J A助けあいグループいきいき会（石川テイ子会長）は11月29日、地域の人々とのふれあいと、地域間での連帯強化を目的とした、ミニデイサービス『いきいき教室』を、能代市松山犬伏地区の集会所で開催しました。

同地区の多くの女性が参加したこの教室では、小栗将子さんを講師に、運動不足になりがちな冬場に向け、家の中でも簡単にできる「歌を交えた体操」を紹介。小栗さんの軽快なトークで、終始笑顔の絶えない楽しいイベントとなりました。

また、その後の昼食では、同会員や参加者が作った料理を食べて歓談し、参加者らは交流と親睦を深め合っていました。

不祥事の未然防止に向け J Aでコンプライアンス研修会を実施



▲ コンプライアンスの重要性を再認識する職員ら

J Aは11月17日に能代市キャッスルホテル平安閣で、役職員一人一人が、通常業務における組合員の個人情報保護や守秘義務の徹底について、再認識を図ることを目的とした、コンプライアンス全体研修会を開催しました。

同研修会には、J Aあきた白神の全職員が参加。はじめに袴田英明組合長が「一人で判断せず、上司や同僚に必ず相談して、コンプライアンスに違反していないか、確認し合うことが重要。」と挨拶。その後、J A秋田中央会や全共連秋田県本部から講師を招き、職務上の注意点などについて説明が行われ、職員らは情報管理の重要性について再確認をしました。